



# ユニフェム東京 NEWS

Vol.28

NPO法人ユニフェム（国連女性開発基金）日本国内委員会／東京地域委員会

2009. 7. 23



～優しい深い音色に魅了され続けた2時間～

ユニフェム東京 第14回チャリティコンサート

## アダルベルト・スコッチ氏の チェロコンサート



花冷えの3月28日（土）の午後、チラホラと桜の開花でピンク色に染まりつつある代々木公園前の白寿ホールで、かつてウィーンフィル管弦楽団のトップ・チェロ奏者として活躍したスコッチ氏を迎え、「ユニフェム東京」第14回チャリティコンサートが開催された。関係者一同の願望がかないこの日を迎えた。

スコッチ氏は日本にもファンが多く、今回の来日も南から北へと強行スケジュールをこなされ、前日も地方でのコンサートを終え、深夜東京に入り、朝からのリハーサルに臨まれる姿から、聴衆への熱い思いが伝わってきた。

2時の開演前に、「ユニフェム東京」の阿部副会長から挨拶があり、伴奏者のピアニスト梅ヶ谷 瑞穂さんとともに舞台上上がったスコッチ氏。

第1部では、多くのチェロ曲の中でもっとも愛され、演奏されるベートーヴェンの「チェロとピアノのためのソナタ」とシューマンの「幻想小曲集」を奏でた。休憩を挟み、第2部ではハイドンの「メヌエット ハ長調」、ショパンの「エチュード作品25-7」、またフォーレの「シチリアーナ作品78」、ホッパーの「ハンガ

リー狂詩曲」、ドボルザークの「ロンド」など10曲に及んだ。ある曲は吸い込まれそうな青い空を思い浮かべる美しい澄んだ音色で、またある曲は、灼熱の太陽の如き情熱的な音律で胸を揺さ振る。左指と右腕の猛烈な速さで弦を奏でる演奏はまさに妙技で、圧巻だった。

終了後も場内のアンコールにこたえ、お馴染みのサンサーンスの「白鳥」やラフマニノフの「ボカリーズ」を演奏。200人からの参加者は「素晴らしい！」「みごとな演奏会だ！」と感動を抑えきれない様子で、大盛況のうちに余韻を残して散会した。

### 会員の皆さまへのお願い！

今年度の会費未納の方は、お忘れなくお振込みくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

（振込用紙は同封しております。）

## 第 53 回国連婦人の地位委員会 (CSW) の報告

2009 年 3 月 2 日～13 日にニューヨークで第 53 回「国連婦人の地位委員会 (CSW)」が開催され、日本政府からは目黒依子代表をはじめ関係者 16 名の出席があった。

またユニフェム日本国内委員会は、2008 年に経済社会理事会(ECOSOC)の諮問的地位の資格を得ており、正式に CSW に参加できる NGO として、吉川真由美理事が出席した。



報告：今回の優先テーマである「HIV/エイズのケアを含む女性と男性との間の平等な責任の共有」の議論とユニフェムの関連会議についての報告があった。

同委員会は 3 月 13 日、HIV/エイズの背景にある介護問題への取り組みと HIV/エイズ疾患の女性の増加問題、女性への感染しやすさを軽減させるための政策の見直しの必要性を認識することを合意結論とした決議を採択した。

### ユニフェム関連会議ニュース



#### ★ 3 月 4 日ユニフェム本部での会合

12 カ国が参加して「ユニフェム国内委員会会合」がオーストラリア国内委員会の議長役で開かれ、様々な意見交換がされた。イネス・アルベルティ事務局長は、ユニフェムの 17 番目の国内委員会となったハンガリー国内委員会に歓迎の意を表した後、昨年世界的に反響があった「SAY NO」キャンペーンへの各国の協力に対する謝辞を述べた。また「ユニフェムが国連機関に代わって運営している“女性に対する暴力撤廃基金”は、2015 年までに 1 億ドルの寄付が達成されることを目標としているが、この目標の達成に向けて、各国の国内委員会のさらなる協力を！」と挨拶した。

#### ★ 3 月 5 日ユニフェム主催のシンポジウム

「アフガンの女性は発言する：8 年後の挑戦と希望」と題してのシンポジウムが、ユニフェム本部のジョアン・サンドラーさんがモデレーターを務め、アメリカ、アフガニスタン両国の国連代表が出席して開催された。2 人のアフガニスタンの女性からの発言で、アフガニスタンの女性の現状と複雑な政治状況下の理念と実践のギャップなどが報告された。

#### 第 54 回 CSW のテーマは

ミレニアム開発目標の完全実現に向けて  
「北京宣言の達成度、北京行動綱領の実施状況とジェンダーの視点形成に果たす役割の評価」と決まった。

#### 新緑の中

五月はバザーに繰り出して  
みなさん賢明に夏の準備！



5 月下旬の 4 日間、「ユニフェム東京」事務所をオープンルームにしてバザーが行なわれた。ユニフェムグッズや寄贈品の数々が、事務所いっぱいに表示され、同じマンションの住人や事務所の方々も買い物に訪れた。また 31 日（日）は、恒例の「オールソフィアンの集い」に朝から出店。雨模様のなか、ユニフェムのチラシ配りとグッズ販売に奮闘した。



四谷の上智大学構内で、少しの晴れ間を利用して…



「ユニフェム東京」設立10周年を迎えて

## ユニフェム支援活動のあの日あの時を語る

### コンサートのよき出逢いに感謝！

船田 君子

1年先を視野に入れて企画ができるようになった頃には、4年の歳月が流れていました。コンサートの出演者は質の高い方をお願いしたい。しかし出演料が高いと拠出金の方に回らない…これが常に相克となり、心の葛藤でした。この世界を知らないのが強みで、とにかく「行ってみる」「交渉してみる」と行動して、多くの良き出逢いがありました。うれしいことに、幸運の女神はいつも微笑んでくださったようです。



### グッズ集めは皆さんの協力で…

向山 恵子

航空手荷物の重量超過を凌いで持ち帰ったネパールビーズ、クリスマスに間に合わせて急遽帰国する方に託して届いたフィリピンの変身人形、観光旅行もそこそこに選んでくれたペルーの指人形等々、ユニフェムに夢を与え続ける可愛いグッズの集合は、会員や支援して下さる方々のまごころの結晶です。田中印刷さんの応援を受けながら立ち上げたホームページからのグッズ受注の喜びはひとしおでした。



### 旅が講演会の橋渡し

中山 正子



3年前、スコットランドを旅している列車の中で同行者の1人からACC(危機の子どもたち・希望)の話聞き、セルビアのコソボ難民センターで暮す女性の手芸品製作プログラム「おばあさんの手」を知りました。不要な毛糸や刺繍糸がセーターやルームシューズなどの素晴らしい作品になり、日本で紹介され販売されています。そのACC代表・松永知恵子さんに講演をお願いし、心理社会支援(心のケア)をめざす活動や、子どもたちに笑顔が戻ったという貴重なお話を伺うことができました。

ラム「おばあさんの手」を知りました。不要な毛糸や刺繍糸がセーターやルームシューズなどの素晴らしい作品になり、日本で紹介され販売されています。そのACC代表・松永知恵子さんに講演をお願いし、心理社会支援(心のケア)をめざす活動や、子どもたちに笑顔が戻ったという貴重なお話を伺うことができました。

### 会員の広がり是我的喜び！

矢島 恭子



「紀尾井ホールでのコンサート素晴らしかったですね。いつもユニフェムの演奏者の選定に感心しています。」と会員の方々からのお便りに励まされ会員部門の役員だった4年間は、会員増加やチケットの販売に専念。面倒でしたが、出身校の同窓会やカルチャーセンター、イベント等に参加したときは必ずユニフェムの資料やチケットを持参し、増加増売に努めました。

以前の仕事で、むずかしい人気作家に原稿依頼ができ、立派な作品を入手できたときの喜びにも通じるものがありました。

### スタディーツアーに参加して

池田 藤子



カンボジアのHIV陽性の女性たちが差別や偏見のない工場で縫製の訓練を受け、自立するためのネットワーク「CCW」。ここへのユニフェムの支援は長く、私が訪問したときも布のバッグを作っていました。同じ陽性者でバイクで飛び回っている逞しい職員は、週末に大学院で学ぶ、母子家庭の母親でした。

このような状況下で生きる女性たちを支援するユニフェムの一員であることを改めて誇りに思いました。また、厚生・女性2大臣表敬訪問の体験もさせていただき、感謝しています。

### 支援の輪をいかに広げるか…

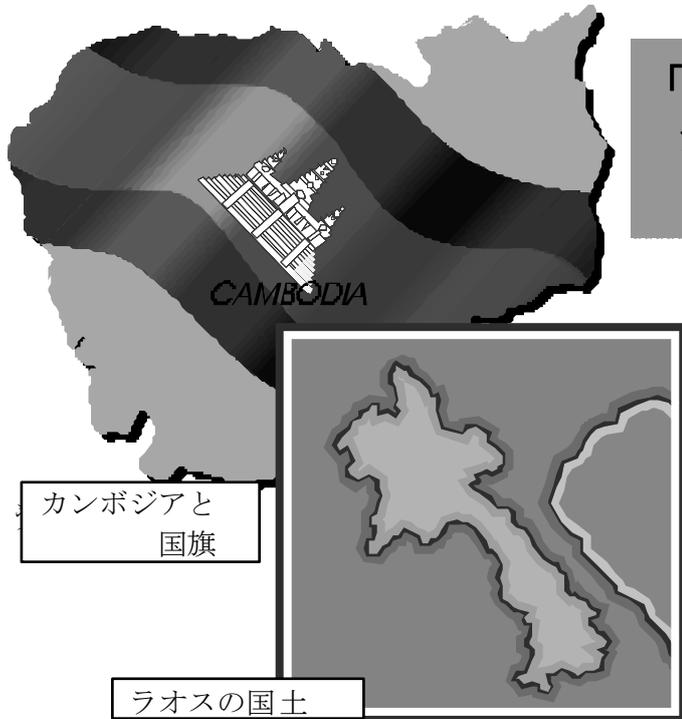
雨宮 祥子



ユニフェムへの参加を呼びかけても、ほとんどの方が「ユニセフ？」と聞き返されるほど知名度は低いものでした。また海外への援助活動は結果が見えにくいため、一度協力していただいてもその後の継続した支援が得にくいことも実感しました。

どうしたら多くの方に活動内容を広め、関心を持続けていただけるのか。具体的な活動や現場の声を多く紹介するよう努めました。

私自身も全く知識が無いまま参加し、広報活動の中で学ばせていただくことの多い有意義な日々でした。



## 「ユニフェム東京」 設立 10 周年記念

フォト・ジャーナリスト

### 大石 芳野氏 講演会

1970年代から 20 世紀の戦場の傷跡を撮り続け、2008 年にはラオスの数百万個と推定される地雷とクラスター爆弾に苦悩しながら逞しく生きる人々の姿をカメラとペンで追った。それらの体験をユニフェム支援のために熱く語る。この機会をお見逃しなく…。

日時： 2009 年 10 月 10 日(土)  
午後 1:00 ~ (12:30 開場)

会場： 婦選会館 1F 多目的ホール  
渋谷区代々木 2-21-11  
Tel/Fax 03-3370-0238

資料代：500 円  
終了後、お茶のコーナーも設けます。

「ユニフェム東京」設立10周年記念

## チャリティコンサート

"芸術の新しい世界"へ あなたを誘う  
珠玉の秋の1日を!

究極の日本の伝統音楽  
「雅楽のしらべ」を  
お楽しみください!

日時：2009年11月8日(日) 2:00 (開演) ~

会場：日本大学カザルスホール  
(JR御茶ノ水駅下車 駿河台)

指定席：5,000円、自由席：4,000円



お問い合わせ先：03-6228-0029 (9月上旬まで毎週木曜日 11:00~15:00)

☆ ご入会・ご寄付をいただき有難うございます。

#### 新規会員

鶴木 篤子  
久我 洋子  
大塚 京子  
下地 揚子  
芦月 桂子  
堀池 伊沙子

#### 寄付者

若井 綾子 尾高 富佐子  
白根 和味 外川 淑江  
大岡 静衣 山田 信子  
高田 弘子  
山田 美也子  
亀田 篤子

#### 活動寄付者

森本 幸子 有馬 真喜子 橋本 葉子  
西郷 尚子 武内 あや子 奥田 豊子  
大岡 静衣 江尻 美穂子 南 裕子  
太田 恵子 鈴木 啓子 飯田 寛子  
山田 美也子 牧島 悠美子

2009年6月30日現在 (敬称略)

#### 【編集後記】

★クラスター(集束)爆弾の、廃絶への一歩がわが国も前進した。  
6月10日参院本会議で、禁止条約批准承認案が全会一致で可決成立した。次の目標は特定通常兵器使用制限条約(CCW)の枠組みで、クラスター弾の規制条約をつくることだそう。非人道的なものはこの地上から排除していくことだ。秋の大石 芳野さんの講演が今から楽しみだ。(T)

## ユニフェム東京NEWS 第28号

発行人：ユニフェム東京会長 五十嵐康子  
発行日：2009年7月23日

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1  
ニューステートメナー331  
Tel&Fax 03-6228-0029

郵便振替:00190-6-5508800  
<http://www.unifemtokyo.org>